

南方東郷地区
地域づくり計画書



豊かで・楽しく・安心な地域

私たちが大嶽山と共に

東郷地区コミュニティ推進協議会
＜東郷地区地域づくり計画策定委員会＞

◆第1章／はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

地域づくり計画策定について

東郷地区コミュニティ推進協議会 会長 高橋 良治

◆第2章／東郷地区の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

1. 東郷地区の歴史
2. 東郷地区の紹介と現状
3. 東郷コミュニティの紹介と現状

◆第3章／東郷地区地域づくり計画策定・・・・・・・・ 5

1. 地域づくり計画策定の目的
2. 地域づくり計画策定の期間
3. 地域づくり行動計画イメージ図
4. 地域づくり行動計画一覧表
5. 地域づくり策定の経過

◆第4章／アンケート調査・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

1. アンケート調査の内容
2. アンケート調査の結果
3. アンケート調査の自由意見

◆資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

資料①【 策定委員会 委員名簿 】【 計画策定体制組織図 】

資料②【 ワークショップの様子 】



地域づくり計画策定について



東郷地区コミュニティ推進協議会
会長 高橋 良治

春なお浅きこの頃、東郷地区の皆様におかれましては益々のご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃から本コミュニティ推進協議会の運営に対しましてご理解、ご協力を賜りまして深謝申し上げます。

さて、兼て市から本計画の策定について本コミュニティに要請がありました。そのような中で本年度各行政区長（東コミュ理事）会議を開催して、「地域づくり計画策定委員会」を設置し、事業を進めることとなりました。

本計画は、地域住民が自ら参画して地域づくりについて話し合い、どんな地域にしたいか、どんな地域になってほしいかなどの思いをまとめて、魅力ある住みよい地域を作る為に地域独自の振興計画を作成するものです。本コミュニティは8行政区から組織されております。そこで策定委員さんにつきましては各行政区から3名ずつ選出して戴き、構成することとなりました。加えて、策定会議の講師としてNPO法人まちづくり政策フォーラム理事足立千佳子先生をお招きし助言を賜りました。

また地区の皆様方には「東郷地域づくりアンケート調査」のご協力を戴き、その内容を反映しながら策定委員さんとワークショップを重ね、課題解決に向けて取組み、方向を位置付けて本計画を策定しましたので、ご高覧戴きたいと思います。今後はこの計画に基づき地域づくりを実践することになりますので、豊かで・楽しく・安心して暮らせる「東GO」を皆さんで目指していきましょう。

終わりにりましたが、ここに関係者の皆様に深謝申し上げ、これからの事業達成の為に地域の皆様方、関係各位の更なるご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年3月

1.東郷地区の歴史

【東郷地区コミュニティ推進協議会（現在）】

組織と構成：【部 会】総務部、生涯学習部、健康づくり部、安全・安心部、環境美化部
【行政区】北本郷、大門、細川、裏大岳、北大畑、南大畑、大岳、梶沼

沿革：昭和39年 町制が執行され南方村が南方町となる

昭和41年 町立東郷保育所が開所

昭和42年 東郷地区簡易水道が完成し、給水を開始

昭和43年 佐沼警察署東郷駐在所が裏大岳地内から
北本郷地内に新築移転される
東郷小学校の屋内体育館が完成

昭和48年 東郷児童遊園が東郷小学校隣に完成

昭和50年 東郷小学校の新校舎が完成

東郷幼稚園隣に武道館が完成

昭和51年 大嶽山農村公園が完成

昭和54年 裏大岳地内に老人福祉センターが完成

東郷分館が独立公民館として発足。町内3公民館体制となる
東郷地区8行政区で東郷地区コミュニティ推進協議会を設立

昭和56年 老人福祉センター南側に定住促進センターが完成

昭和57年 東郷小学校のプールが完成

東郷幼稚園の新園舎が完成

昭和58年 大嶽山緑地広場整備事業が完了

梶沼地内に農産物処理加工施設が完成

昭和59年 裏大岳地内に球技スペース、テニスコート
ゲートボールコートを備えた運動場が完成

昭和60年 大嶽山興福寺十一面観世音が御開帳

昭和62年 みやぎ新観光名所100選に興福寺六角堂と
新川花菖蒲園が選ばれる

平成 2年 財団法人日本さくらの会から桜若木1,000本が
寄贈され大袋から南大畑までの町道高石梶沼線の堤防沿いに植栽

平成 3年 大嶽山交流広場、交流ハウスが完成

平成 4年 東郷幼稚園舎増築

平成 5年 記録的な冷夏で農作物に被害

平成 8年 運動広場（東郷地区）にゲートボール場を整備



<前の東郷小学校>



<今の東郷小学校>



老人福祉センター



定住促進センター



<前の東郷幼稚園>



<今の東郷幼稚園>



大嶽山交流ハウス

□■ 第2章 東郷地区の概要 ■□

- 平成10年 東郷・西郷コミュニティとの交流会
増子きよゑさんが満100歳になり、特別敬老祝金が贈られる
- 平成12年 第22回大運動会の開催（東郷幼稚園と合同）
みやぎ国体リハーサル大会デモスポ行事「少年野球」開催
大嶽山観音堂の壁画が修復される
町内の小学校を対象に「子ども夢議会」が実施される
- 平成13年 第56回国民体育大会「新世紀・みやぎ国体」が開催
佐藤しげのさん、佐藤まつゑさんが満100歳になり、特別敬老祝金が贈られる
- 平成14年 登米郡8町で登米地域合併推進協議会を設立
- 平成15年 町シルバー人材センターが大嶽山交流ハウスを事務所に開所
三陸南地震が発生（午後6時24分）震度5弱
- 平成16年 落語観賞会
登米郡8町と津山町が合併協定書に調印
役場新庁舎が新高石浦に完成
- 平成17年 農産物直売所「道の駅」が完成
- 平成18年 登米市誕生1周年記念「NHKのど自慢」の公開収録
市民の命を守るAED（自動体外式除細動器）を設置
- 平成22年 南方コミュニティ運営協議会発足
南方千本桜まつり開催
ひとり暮らし老人福祉事業（シクラメンの配布）
東郷地区交通事故ゼロ2500日達成による登米市交通安全対策協議会長により表彰
- 平成23年 東日本大震災発生（午後2時46分）最大震度7
指定管理者に指定される
- 平成24年 南方元気っ子クラブ活動開始
- 平成26年 東郷公民館へ太陽光パネル板設置
- 平成27年 東郷地区コミュニティ「地域づくり計画」策定



観音堂壁画



道の駅



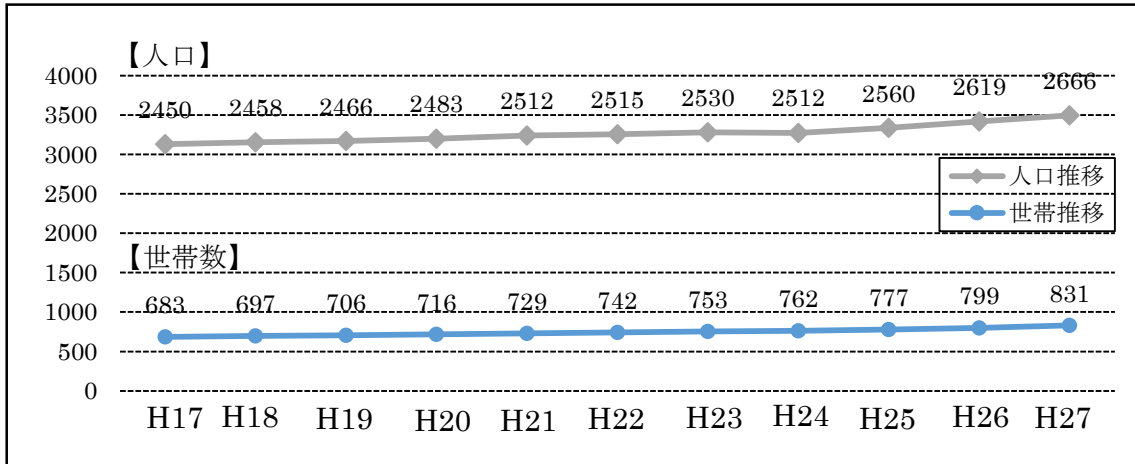
千本桜

主な施設：老人福祉センター、定住促進センター、運動広場、テニスコート、東郷幼稚園
東郷小学校、佐沼警察署東郷駐在所、大嶽山農村公園、交流広場、交流ハウス



2. 東郷地区の紹介と現状

東郷地区人口及び世帯の推移



東郷地区は名前の通り、南方町の東部に位置しており、本地区には皆様に親しまれている登米市指定文化財の大嶽山観音堂や洋風建築様式の六角堂があるとともに、大嶽山の麓に東郷地区の核となっている東郷公民館があります。平成27年9月1日現在の人口は2666人で、世帯数831戸の8行政区で構成されています。東郷地区は迫町佐沼に接していることもあって、経済圏は南方より佐沼地区の圏域と近い関係にあると言えます。そのようなことから、近年はアパートが増えてきたことにより、特に北本郷地区に越して来る方や新たに家を建てる方が多く、世帯数と人口が増加しています。加えて震災被害に遭われた方の南方仮設住宅も当地区にあり、仕事や子どもの学校の関係など、環境に馴染まれた方は新たに東郷地区に住まいを移す方も多くなっています。

そのようなことから、これまで住んでいる方々と新たに住民となった方々との混住化した状況が増してきており、地域コミュニティづくりや絆づくりが難しくなっています。

3. 東郷地区コミュニティの紹介と現状

東郷地区コミュニティは、事業計画や予算の運営を担当する「総務部」、たよりの発行や秋まつりを担当する「生涯学習部」、運動会や軽スポーツ大会を担当する「健康づくり部」、防災・防犯・交通安全の推進を担当する「安全・安心部」、一人暮らし老人支援事業やコミュニティ花壇管理・環境整備を担当する「環境美化部」の5つの部会で組織されています。

東郷公民館の主な事業は、老人対象事業の福寿大学、老人クラブ東郷支部事業、青少年対象事業の元気っ子クラブ、大嶽山キャンプ村、親子陶芸、英語・音楽教室、一般カルチャー教室事業を15教室行っています。どの事業も皆さん楽しみながら賑やかに、そしてコミュニケーションを図りながら実施しており、常々心の豊かさを求めています。

1. 地域づくり計画策定の目的

平成24年4月に施行された「登米市まちづくり条例」では、市民の権利と市民、市、議会の役割を明確にし、市民が主体のまちづくりを推進することにより、住み良い地域社会の実現を図ることを目的にしています。

近年、急速に進む少子高齢化等の社会情勢は大きく変化し、住民一人ひとりが抱える課題に、これまで行政が提供してきた公平で画一的な公共サービスでは対応できなくなってきており、地域住民が安心・安全な社会生活を送るためには、地域に根差した地域コミュニティの力が必要不可欠となっています。そのようなことから、東郷地区の様々な地域資源や特性を生かしながら地域が抱える課題の解決を図るため、「地域づくり計画」を策定し、計画に基づく活動を実践することにより、地域を愛し心豊かに暮らせる「東郷」を目指すものとしています。

2. 地域づくり計画の策定期間

平成28年度から平成32年度までの5年間とします。

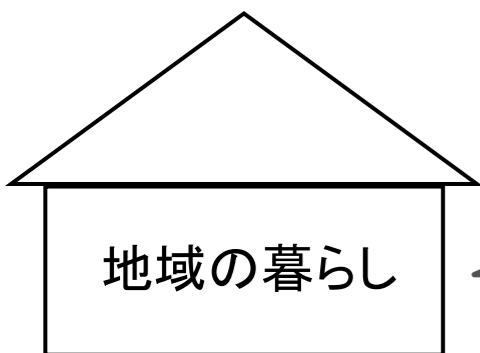
ただし、地域の実情に合わせて計画期間中の修正や計画期間経過後の見直しをすることとします。

図 近附音世観山嶽大群米登前

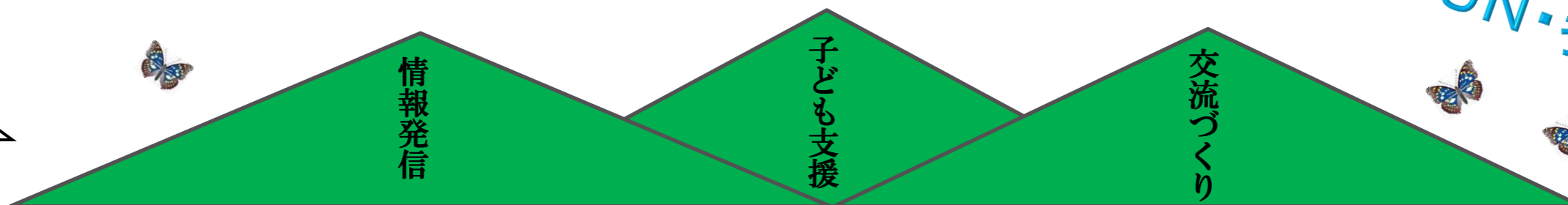


南大畑 日野剛さんから借用

豊かで・楽しく・安心な地域



地域の暮らし



私たちの大嶽山と共に

大切な暮らし情報や地域情報の発信活動
 ～ Let's東GO! すぐそこ行こうよ大嶽山～

嶽 たくまのように逞しく健やかな子ども育成活動
 ～ 遊・優・友・東郷っ子～

山の自然と人の温かみあふれる交流活動
 ～ 交流のもりづくり・1000年のもりづくり・東GO!～

- ・大嶽山道案内看板の設置
- ・パンフレットの作成
- ・ホームページの作成

- ・子どもの居場所&遊び場
- ・音楽教室&英語教室
- ・元気なシルバー世代の活躍づくり
- ・スポーツの指導員
- ・子ども農園
- ・スポーツ大会
- ・大嶽山の遊具
- ・子育て支援



六角堂

- ・オオムラサキ
- ・自然豊かな大嶽山
- ・ビオトープ
- ・行政区の行事集約
- ・シンボルとなる行事の復活
- ・お寺の行事
- ・町をキレイに
- ・花いっぱい運動
- ・町民運動会
- ・秋祭り
- ・軽スポーツ大会&芋煮会
- ・各種公民館事業
- ・大嶽山の駐車場
- ・高齢者への支援

『多世代が支え合う地域』を目指し
 住民みんなで行いましょう! 😊

東郷地区のシンボルと言えば風光明媚な大嶽山です。その大嶽山を中心に東郷地区地域づくり計画策定委員会では「豊かで・楽しく・安心な地域 私たちの大嶽山と共に」～山・SUN・参・東GO!～をスローガンに「情報三山、子ども三太陽、交流三参加」と3本柱を掲げ行動計画を立てました。

平成27年度東郷地区コミュニティ推進協議会
地域づくり行動計画一覧表



平成28年度～平成32年度（5年計画）

キーワード	プロジェクト	詳細	取組む主体					実施時期		
			個人	行政区	コミュ	他団体	行政等	1年	3年	5年
<div style="text-align: center;"> 大 切な暮らし情報や地域情報の発信活動 ～ Let's東GO!すぐそこ行こうよ大嶽山 ～ </div>										
情報	大嶽山道案内看板の設置	大嶽山へ入る道をわかりやすくするため道案内看板を作成する ※小学校や各行政区の子ども会からデザインを募集する	○		○			○		
	パンフレットの作成	東郷全体と大嶽山(六角堂、オオムラサキ、アジサイ、自然等)のパンフレットを作成し新住民へPRする	○		○			○		
	ホームページの作成	東郷地区コミュニティのホームページを作成する			○				○	
<div style="text-align: center;"> 嶽 のように逞しく健やかな子ども育成活動 ～ 遊・優・友・東郷っ子 ～ </div>										
子ども	子どもの居場所&遊び場	放課後子どもが安心して遊べる場所づくり			○			○		○
	音楽教室&英語教室	公民館で教室を開講してレッスンや発表会をする			○			○		
	元気なシルバー世代の活躍づくり	家庭の本を持ち寄り読み聞かせを行う				○			○	
		PTA行事でお年寄りが参加できる行事を増やす				○			○	
	スポーツの指導員	行政区ごとに経験者リストに登録してもらい子どもたちへ指導する		○	○			○		
	子ども農園	子どもや若者に農業体験をさせる		○	○	○			○	
		子ども農園で育てた野菜の収穫祭をする		○	○	○			○	
		子ども農園で育てた野菜を朝市で販売する		○	○	○			○	
	スポーツ大会	スポーツで世代間交流(大嶽山杯)		○	○			○		
	大嶽山の遊具	数年前から使用禁止になっている遊具を使えるようにする				○		○		○
新しく遊具を増やす					○		○		○	
子育て支援	子ども手当を長くもらえるようにする						○		○	
	お祝い金のUP						○		○	
	義務教育の諸経費無料化						○		○	
<div style="text-align: center;"> 山 の自然と人の温かみあふれる交流活動 ～ 交流のもいづくり・1000年のもいづくり・東GO! ～ </div>										
交流	オオムラサキ	国蝶オオムラサキを大嶽山のシンボルとする	○		○			○		
		オオムラサキの飼育場所づくり	○		○			○		
	自然豊かな大嶽山	広葉樹を植樹・沢を復活			○	○	○		○	
	ビオトープ	生き物の観察施設づくり	○		○				○	
	行政区の行事集約	敬老会を公民館で行う		○	○				○	
	シンボルとなる行事の復活	芸能まつり		○	○				○	
	お寺の行事	興福寺の御開帳をPRする(H29. 7) 稚児行列・どんと祭など		○	○	○		○		
	町をキレイに	危険箇所チェック・ゴミ拾い・ゴミ焼き・野焼き等の臭いについて呼びかけ			○			○		
	花いっぱい運動	公民館花壇に花を植える		○	○			○		
	町民運動会	スポーツを通して世代間交流を図る	○	○	○			○		
	秋祭り	公民館事業などで作成した作品の展示、芸能発表等	○	○	○			○		
	軽スポーツ大会&芋煮会	スポーツ大会の後に芋煮会を行う	○	○	○			○		
	各種公民館事業	地域住民の教養の向上や親交を図る	○	○	○			○		
	大嶽山の駐車場	テニスコート脇の駐車場を整備する						○		○
		看板を設置						○		○
	高齢者への支援	1人暮らしや介護家庭など高齢世帯に対する声かけ等の見守り支援		○	○	○			○	
1人暮らしの老人へ花を贈る				○	○			○		

5. 地域づくり策定の経過

日付	事業	内容	参加者
平成27年 7月16日	三役・事務局打合せ	地域づくり計画策定について	三役 事務局
7月21日	東コミュ理事（区長）説明会	地域づくり策定の意義 年間スケジュール 策定委員の選定 グループ編成 アンケートについて	16名
7月22日	アンケート調査	内容確認・配布・回収方法の検討⇒実施	事務局
8月18日	第1回策定委員会	委嘱状交付 講師紹介 講演「ワークショップ（WS）とは」 WS「地域で困っていること」	32名
8月20日	アンケート調査	回収⇒整理・分類・分析	事務局
9月15日	第2回策定委員会	地域課題及び地域の宝の洗い出し アンケート結果の分析 WS「地域の良い所」 東郷・未来予想三大ニュース！	31名
10月13日	第3回策定委員会	洗い出し項目の整理	25名
11月17日	第4回策定委員会	カテゴリーの付け足し キャッチフレーズの検討	22名
12月8日	第5回策定委員会	行動計画検討	31名
12月中旬～	計画書作成		事務局
平成28年 2月26日	計画書原稿完成	内容確認	役員・理事 事務局
3月9日	第6回策定委員会	最終確認	24名
3月下旬	計画書完成	地域配布 市へ提出	事務局



第4章 アンケート調査

1. アンケート調査の内容

(表紙)

**東郷地区コミュニティ地域づくり
アンケート調査ご協力をお願い**

地域の皆様には、日頃から本協議会の運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。今年度、東郷地区コミュニティ推進協議会では「地域づくり計画」を策定するに伴い地域の皆様にご意見をお伺いし計画（平成28～32年度）に活かしたいと考えています。

この調査票は、東郷地区にお住まいの全世帯に配布させていただいております。尚、用紙は各世帯に2部配布しておりますので、世帯主ともう一世代どなたでも構いませんので記入をお願いします。ご回答は計画の基礎資料として、今回の地域づくり計画に反映させていただきます。

お忙しいところお手数をおかけし恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成27年7月

東郷地区コミュニティ推進協議会
会長 高橋 良治

ご記入上の注意

- ・ご回答は無記名でお願いします。
- ・ご回答は、あてはまるものに○印をつけていただくものがほとんどです。質問により、1つのみ回答していただくものと、複数にご回答していただくものがありますので、質問の説明に従ってお答えください。
- ・その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください。
- ・ご記入いただいたアンケートは、配布時の封筒に入れてのり付けし、**8月20日まで班長さん**に届けて下さい。班長さんは翌日まで区長さんに届けてください。

【調査に関するお問い合わせ先】
東郷地区コミュニティ推進協議会
(登米市南方町本郷大塚37 登米市東郷公民館内)
電話：0220-58-4579 担当 石堂

(2ページ目)

あなたのお考えについておたずねします。

問1. 高齢者支援として、地域では今後どのような取組みが必要だとお考えですか。次の中から2つ選んでください。

1. 高齢者のスポーツ大会や健康教室などの健康づくり事業の充実
2. 雇用や学習の機会確保など生きがい対策の充実
3. 高齢者のためのバスなどの移動手段の充実
4. 食料品や日用品の買い物が困難な高齢者に対する買い物支援
5. 一人暮らしや高齢世帯に対する見守り支援
6. 認知症や介護などに関する講座や研修会の実施
7. 敬老会等への支援
8. その他 ()

問2. 少子化対策や子どもの健全育成について、地域では今後どのような取組みが必要だとお考えですか。次の中から2つ選んでください。

1. 子どもが安心して学び遊べる場や親子で過ごせる場などの整備
2. 乳児保育、延長保育など多様な保育施設の整備・充実
3. 伝染病や食中毒の予防対策の充実
4. 子どもの健康診断の充実
5. 食育教育の充実
6. 教育相談、子育てに関する悩み相談の充実
7. 通学上の安全性や利便性の確保
8. 郷土愛を育む郷土の歴史や伝統・文化についての教育
9. その他 ()

問3. あなたは、地域の防災体制について、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つ選んでください。

1. 消防署による消防や救急体制の充実
2. 消防団体制の充実
3. 防火・防災意識の啓発活動の充実
4. 消防訓練・避難訓練の充実
5. 地域の防災組織の充実
6. 高齢者や障がい者など災害時の避難に支援が必要な方に対する対策の充実
7. 防災施設（避難場所や防火水標など）の整備・充実
8. 災害時の情報連絡体制の充実
9. 現状のままでよい
10. その他 ()

(1ページ目)

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

次の【1】～【6】の各項目に該当する番号を1つだけ選んで○印をしてください。

【1】 あなたの性別はどちらですか

1. 男性
2. 女性

【2】 あなたの年齢はどれにあたりますか

1. 10歳～20歳代
2. 30歳～40歳代
3. 50歳～60歳代
4. 70歳代以上

【3】 あなたの主たる職業はどれにあたりますか

1. 専業農家
2. 兼業農家
3. 自営業（商店、企業経営など）
4. 公務員
5. 会社員
6. パート、アルバイト、内職など
7. 派遣・非常勤
8. 家事専業
9. 無職（年金等生活者含む）
10. その他 ()

【4】 あなたの家の家族構成はどれにあたりますか

1. 1人世帯
2. 夫婦のみ
3. 2世代家族（親と子）
4. 3世代家族（親と子と孫）
5. 兄弟や親戚と同居
6. 友人や知人と同居
7. その他 ()

【5】 あなたがお住まいの行政区はどこにあたりますか

1. 北本郷
2. 大門
3. 細川
4. 裏大岳
5. 北大垣
6. 南大垣
7. 大岳
8. 梶沼

【6】 あなたは、現在の場所にお住まいになって何年になりますか

1. 5年未満
2. 5年以上～10年未満
3. 10年以上～20年未満
4. 20年以上

1

(3ページ目)

問4. 全年代を通じた学習について、あなたが特に力を入れてほしいものはどれですか。次の中から2つ選んでください。

1. 生涯学習講座の充実
2. 公民館等の集会所の充実
3. 資料室・図書館等の文化施設の充実
4. 講座の専任講師や指導者の育成
5. 体育館、運動場のスポーツ施設の充実
6. スポーツ・レクリエーション講座の充実やサークル活動の支援
7. その他 ()

問5. あなたは、地域の行事やボランティアなどの住民主体の活動に参加されていますか。次の中から1つ選んでください。

1. 参加している
2. どちらかといえば参加している
3. どちらかといえば参加していない
4. 参加していない

問6. 問5で「3. どちらかといえば参加していない」「4. 参加していない」と回答された方はその理由をお答えください。次の中から2つ選んでください。（回答後は問7へは進みください。）

1. 時間がない
2. 興味がある活動がない
3. 参加方法がわからない
4. 参加する仲間がない
5. その他 ()

問7. あなたはどのような活動を充実すべきだとお考えですか。次の中から2つ選んでください。

1. 祭り、盆踊り、運動会など
2. 子ども会や子どものための活動
3. 老人クラブ、若者、婦人会などが中心となって行う余暇活動
4. ソフトボール、ソフトバレーなど各種のスポーツ活動
5. 教養講座・文化講座・趣味の会・サークル活動などの活動
6. 花づくり、緑化、清掃など地区の環境整備活動
7. 献金などの社会奉仕活動
8. ごみの減量やリサイクルの活動
9. 伝統芸能や伝統行事を守り伝える活動
10. 地域の歴史や遺産の保全・保存活動
11. 空き家対策
12. 結婚相談（出会いの場・機会）
13. その他 ()

第4章 アンケート調査

(4 ページ目)

問8. あなたは、地域づくりへの住民参加の方法としてどのようにすれば良いとお考えですか、次の中から2つ選んでください。

1. 積極参加が可能な組織、体制づくりを行う
2. 住民の意識調査を定期的に行う
3. 討論会や懇談会を積極的に開催する
4. 公民館だより等の広報活動の充実
5. ボランティア組織等の充実を図る
6. 従来通りでよい
7. その他 ()


問9. あなたは、東郷地区が将来どのような地域に発展してほしいと思いますか、次の中から2つ選んでください。

1. 教育、文化、スポーツの充実した地域
2. 若者の定着する地域
3. 高齢者が生き生きと暮らす地域
4. 防災・交通など安全対策の充実した地域
5. 健康づくりの充実した地域
6. 環境を大切にされた地域
7. 現在のままでよい
8. その他 ()

◎ 今後、東郷地区がより発展していくために、あなたの生活の中で現在もしくは将来に向けて望むことや地域づくりについて、お考えやご意見などがありましたら、どのようなことでも結構ですのでご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケート用紙は配布時の封筒に入れてのり付けし、8月20日まで班長さんに届けて下さい。班長さんは翌日まで区長さんに届けて下さい。



◆調査の目的◆

地域づくり計画を策定するに伴い地域の皆様にご意見をお伺いし計画（平成28年～32年度）の基礎資料とするため

◆アンケート実施期間◆

平成27年7月下旬～8月下旬

◆調査対象◆

東郷地域の全世帯

◆調査依頼数◆

1632件（816世帯2部ずつ）

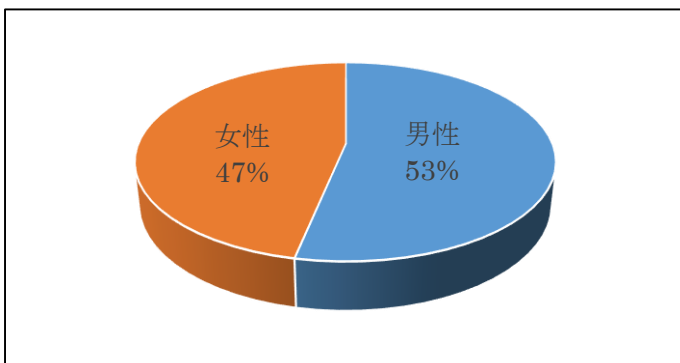
◆調査項目◆

- ・あなた自身のことについて（6問）
- ・あなたのお考えについて（9問）
- ・その他自由意見

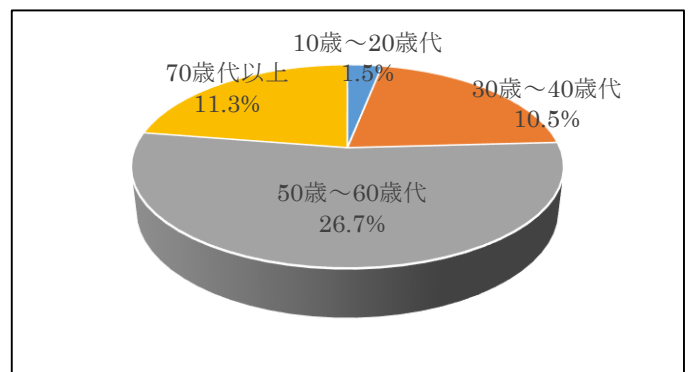
◆調査結果◆

554件回答

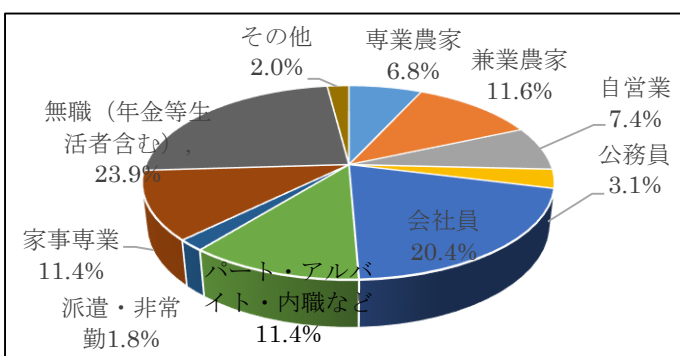
性別は？



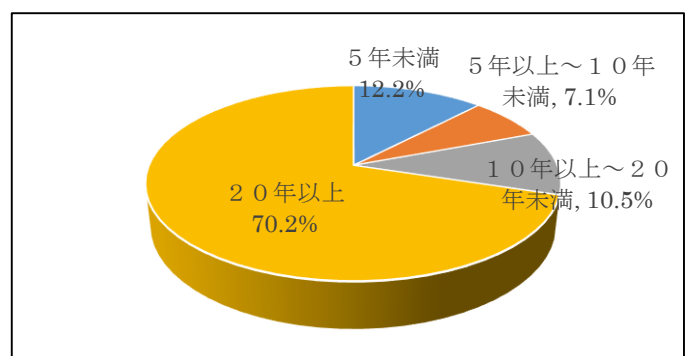
年齢は？



職業は？



現在の場所に住んで何年になるか？

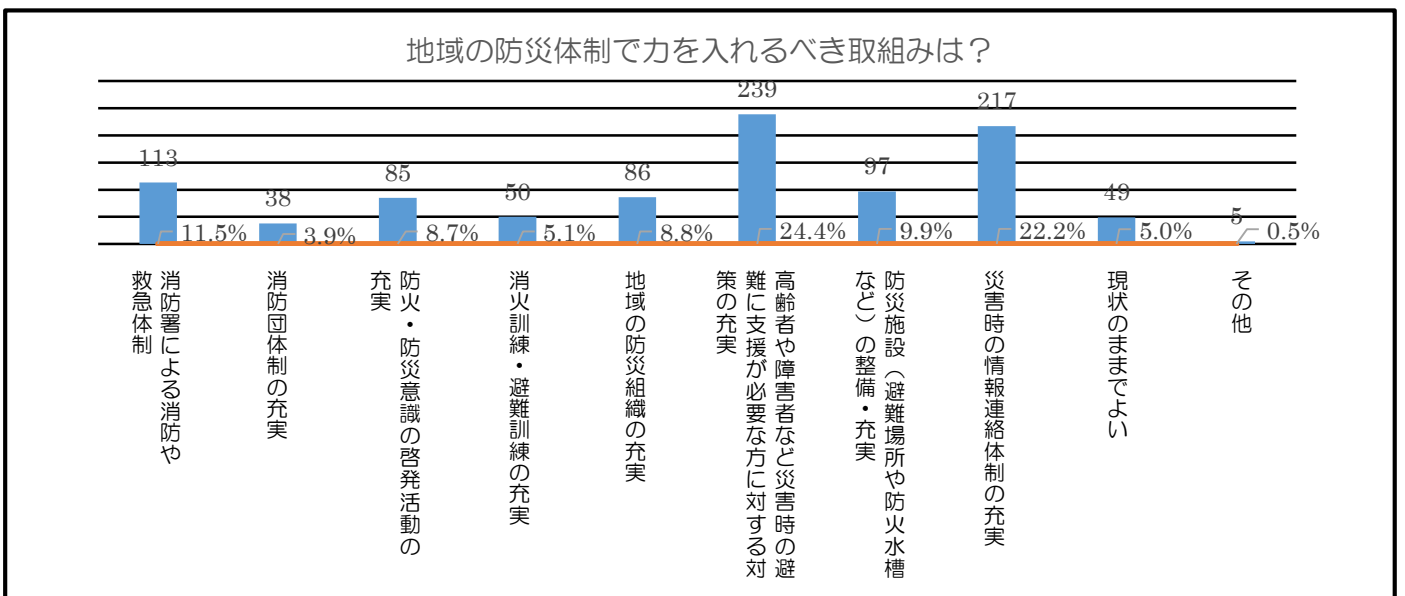
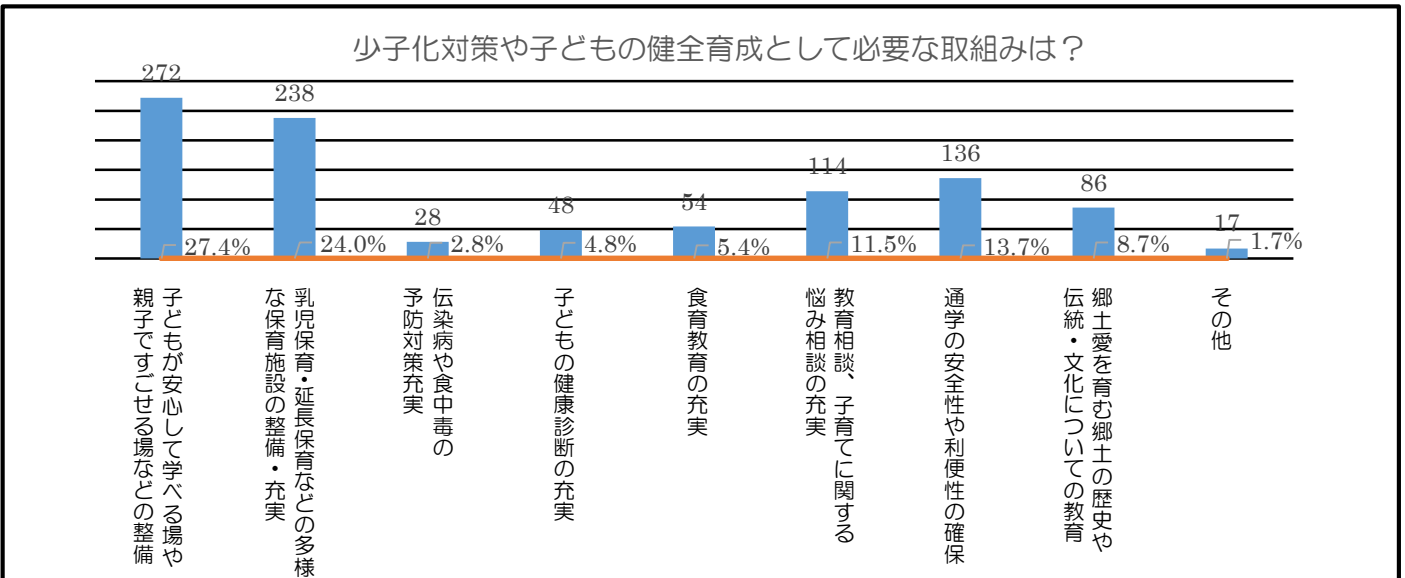
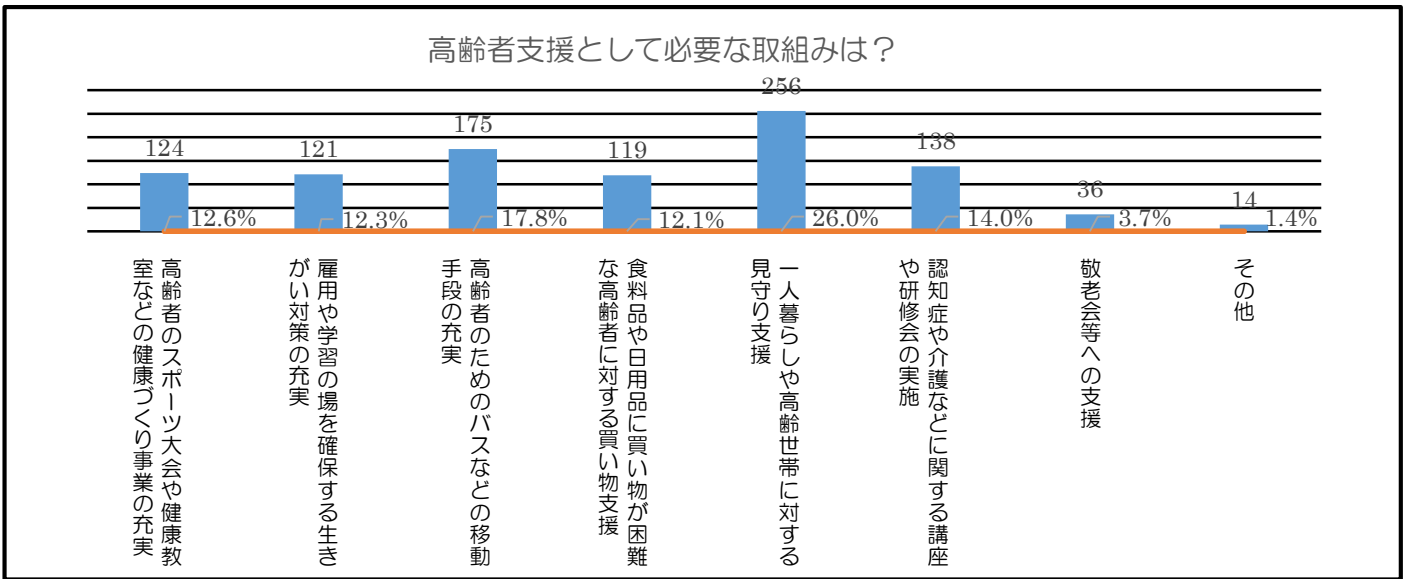


第4章 アンケート調査

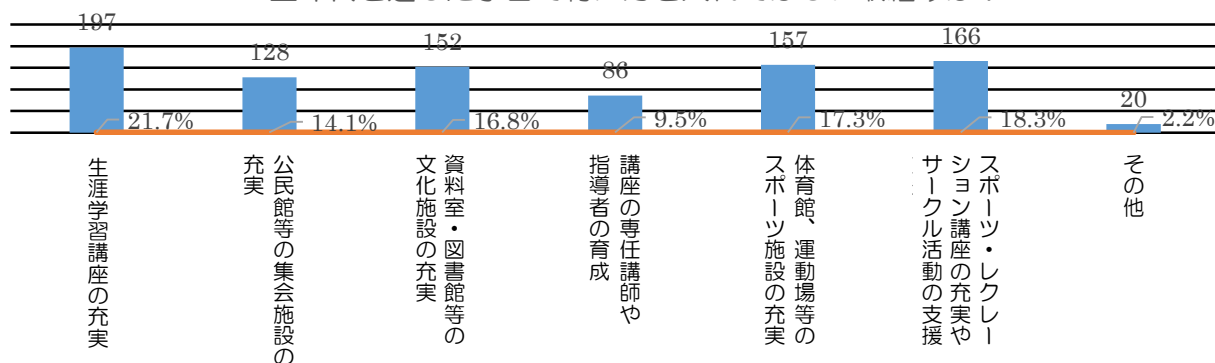
2. アンケート調査の結果

～ 全世代～

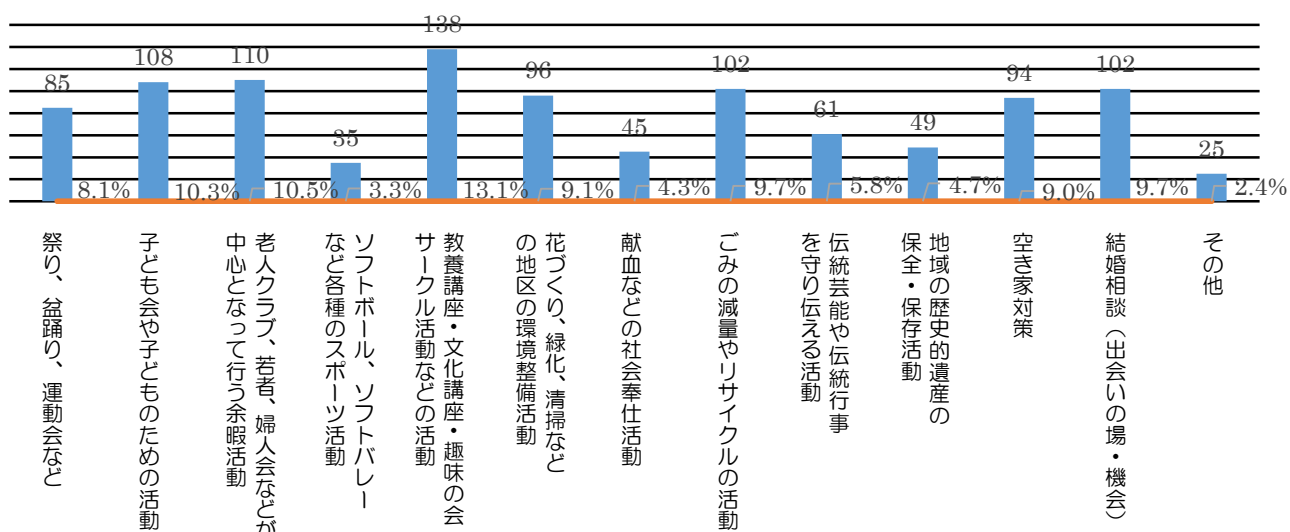
(%→構成比 数字→人数)



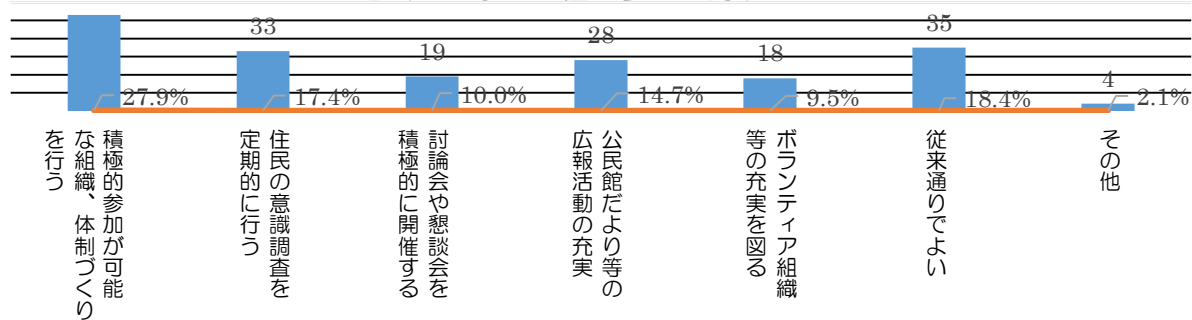
全年代を通じた学習で特に力を入れてほしい取組みは？



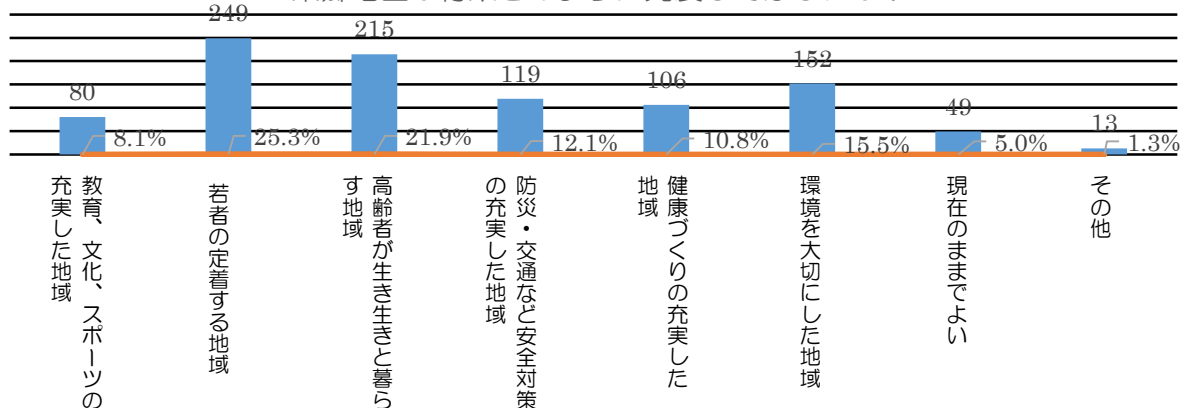
地域で充実すべき活動は？



地域づくりへの住民参加の方法は？



東郷地区が将来どのように発展してほしいか？



3. 自由意見

子どももお年寄りも元気で楽しく暮らせる地域であってほしい

30歳～40歳代・女性



老人世帯の人たちと子どもたちのつながりを持つために昔遊び語りなどコミュニティで集まりの機会をつくってほしい

50歳～60歳代・女性

子どもに夢をお年寄りに生きがい

50歳～60歳代・男性

地区の区長さん、班長さん、まとめ役さんなどが気持ち良く奉仕活動が出来る地域づくりが出来ればよいと思う

50歳～60歳代・女性

各行政区と東郷地区コミュニティの役割をそれぞれ明確にしていくことが必要だと思う

50歳～60歳代・男性



役所の目線で決めないでほしい

50歳～60歳代・男性

大嶽山に関わる文化行事に関する理解を深め地域内の新しい住民と信頼感を深めるためにはどうしたらよいか

※多数同意見あり

オオムラサキの飛ぶ大嶽にしたい

50歳～60歳代・男性

若い人たちがたくさん残って活気のある東郷地区にしたい

※多数同意見あり



震災以降様々な地域から引っ越してくる世帯が多く生活習慣の面でトラブルもあるのではないかと

50歳～60歳代・女性

若者が安心して結婚できる環境をつくる

※多数同意見あり



1人住まいの高齢者対策（通院・買い物など）

※多数同意見あり

第4章 アンケート調査

高齢になりコミュニティには思うように
あまり協力できないがこれからの若者の
育成に力を入れてほしいと考える

70歳代以上・男性



定期的な防災訓練を実施してほしい

50歳～60歳代・男性

歩行者道路の雑草の繁茂がひどい箇所
が見受けられ危険

※多数同意見あり

日曜の行事が多いので様々な行事をでき
るだけ同じ日に行うようにしてほしい

50歳～60歳代・男性



普段の生活が多忙でも何かあった時に遠
慮なく声を掛け合い、いざという時には助
け合えるようにしたい

30歳～40歳代・女性



使用したいと思えるような施設づくり
をお願いしたい

50歳～60歳代・男性

地域で暮らすうえではその地域を知らない
といけないし、自分たちのことも地域
に知っておいていただかないといけない
と感じた

30歳～40歳代・男性



一部の人たちの参加ではなくより
多くの人たちが喜んで参加できる
行事などがあれば良いと思う

※多数同意見あり

新しく住む人たちが増える一方で付
き合いに不安を感じる時があるので
新旧関わらず喜んで参加できる行事
などあれば良いと思う

※多数同意見あり

交流広場の滑り台等は使用禁止に
なって数年経過しているのでどう
にかしてほしい

50歳～60歳代・男性

ボランティア活動や地域の活動にもう
少し積極的に参加したいと思う

50歳～60歳代・女性

交通量の多い主要道路の設備が
不備を感じる

30歳～40歳代・女性

季節の行事や地域の歴史など文化を
守り伝える活動が更に充実して地域が
より発展して欲しい

70歳代以上・男性

今後いろいろな行事に参加してみたいと思う

50歳～60歳代・女性

側溝清掃の理不尽性について農林水産省に連絡しようかとも考えている

10歳～20歳代・女性

行事参加の際に遠慮している方が多いのか参加率が低いので自分のためになると思い特に家に引きこもることが多い人は是非参加してほしい

70歳代以上・女性



毎日ゴミ焼きの臭いに悩まされている

50歳～60歳代・女性

スポーツを通じた仲間づくりの企画や新しいスポーツの紹介をしてほしい

50歳～60歳代・男性



年金を上げてほしい

50歳～60歳代・男性

部落・町内だけに留まらない活動・地域づくりをしてほしい

50歳～60歳代・男性

敬老会は人数も増え75歳ではまだ若いと思われるので80歳にしてはどうだろうか

50歳～60歳代・女性

行事が多すぎるのもう少しのんびり暮らしたい

50歳～60歳代・男性



高齢者の1人暮らしの家の声掛けや掃除の手伝いなどをしたら良いと思う

50歳～60歳代・女性

定住センターの暖房設備と内装関係の整備をしてほしい

50歳～60歳代・男性



十数年前はお年寄りたちが毎日のように集まりゲートボール等を楽しんでいた。現在ではそういう光景を目にすることがなくなったと思う。またお年寄りたちが自発的に楽しめる機会（行事等）が増えてほしい

50歳～60歳代・女性

コンビニ・スーパー・病院施設などの充実（雇用も）

10歳～20歳代・女性

公民館を子ども会、その他の行事に使わせてほしい

50歳～60歳代・女性

公共交通機関（バスなど）を充実させてほしい

10歳～20歳代・女性

結婚しない男女が多すぎる

※多数同意見あり

都市化

30歳～40歳代・男性

若者が安心して働ける場所を多くすること

※多数同意見あり

公民館行事に行くとき交通の便が悪いので送迎があれば参加する人も多くなると思います。よろしくお願いします。

70歳代以上・女性

地域によって差もあるが毎月、草取りなどがあるのは他の登米市の中で1番負担が大きいのではないかと若者に無理が生じてくる

50歳～60歳代・女性

すべて自分でする何も望まない

50歳～60歳代・男性

南方小学校の人と東郷小学校の人でわれているので仲良くしたほうがいい

10歳～20歳代・女性

北本郷地区の通学路の道路を横断する場所で交通量の多い所があり危険です。押しボタン式の信号機の設置を希望します。

30歳～40歳代・女性

アンケート結果の集計を教えてください

※多数同意見あり

現在では東郷地区全体の交流の場がない状態なので元に行っていた行事を行うようにしたら良いと思う（運動会、芸能祭、野球大会など）

※多数同意見あり

主催者の満足・実行ではなく日々住民の声を聞き活かしてほしい

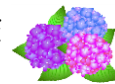
50歳～60歳代・男性

道路の拡張

10歳～20歳代・女性



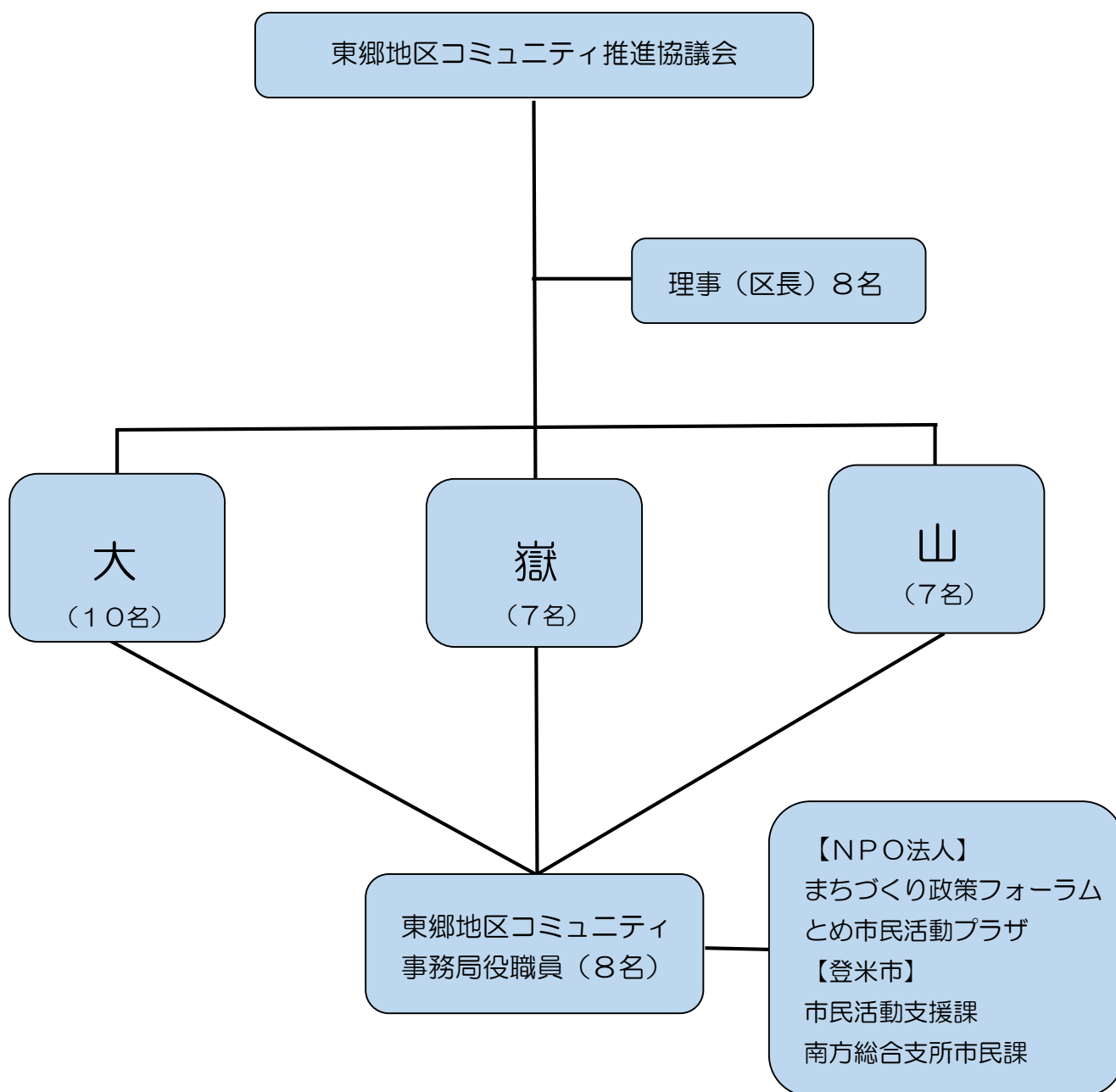
平成27年度東郷地区コミュニティ推進協議会
「地域づくり計画」策定委員会委員名簿



行政区	氏名	グループ	備考
南大畑	高橋 良治	嶽	東郷コミュ会長
大門	渡邊 希男	山	東郷コミュ副会長
梶沼	亀川 あや子	嶽	東郷コミュ副会長
大門	三浦 昭彦	山	東郷コミュ会計
北本郷	亀井 徳二	大	理事
	加藤 敬一	山	策定委員
	鹿野 幸子	嶽	策定委員
	志賀 千恵子	大	策定委員
大門	渡邊 希男	山	理事
	武川 久喜	大	策定委員
	亀井 あゆみ	大	策定委員
	但木 美香	嶽	策定委員
細川	門脇 利男	嶽	理事
	芦名 徳彦	山	策定委員
	落合 智子	山	策定委員
	門脇 さやか	大	策定委員
裏大岳	伊藤 幹生	山	理事
	佐々木 正悦	大	策定委員
	柴田 佳子	山	策定委員
	渡邊 伸	嶽	策定委員
北大畑	藤原 勇	大	理事
	高橋 弘一	山	策定委員
	高橋 敏	大	策定委員
	千葉 江里子	嶽	策定委員
南大畑	高橋 鉄也	山	理事
	柴崎 専一	嶽	策定委員
	柴崎 久幸	大	策定委員
	佐々木 敏子	嶽	策定委員
大岳	山田 俊道	嶽	理事
	鈴木 哲也	山	策定委員
	田口 信宏	大	策定委員
	鈴木 幸子	大	策定委員
梶沼	佐々木 宗夫	大	理事
	松崎 由美	嶽	策定委員
	亀川 俊裕	大	策定委員
	高橋 徹	山	策定委員

特定非営利法人 まちづくり政策フォーラム 理事	足立 千佳子	支援
登米市企画部市民活動支援課 係長	平井 崇	支援
登米市南方総合支所市民課	小泉 勝	支援
とめ市民活動プラザ 前マネージャー	佐藤 幸広	支援
事務局	館長	渡辺 康範
	事務員	浅井 彩奈
	事務員	千葉 ひろみ
	集落支援員	石堂 ひとみ

【 計画策定体制組織図 】



【 ワークショップの様子 】

三役・事務局打合せ



東コミュ理事（区長）
説明会



第1回策定委員会



第2回策定委員会



第3回策定委員会



第4回策定委員会



第5回策定委員会



第6回策定委員会



東郷地区コミュニティ推進協議会
<東郷地区地域づくり計画策定委員会>

【事務局】

東郷公民館内

〒987-0423

宮城県登米市南方町本郷大嶽37

TEL : 0220-58-4579

FAX : 0220-23-7251

E-mail : oodakesan@car.ocn.ne.jp